

安佐医師会サーベイランス週報 第51週 平成23年12月19日(月)～平成23年12月25日(日)

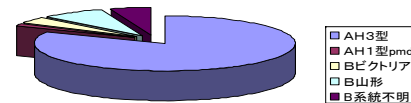
地区	地 区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合計	傾 向	コ メ ン ト
	定点医療機関数	4定点	5定点	2定点	2定点	4定点	5定点	2定点	1定点	1定点	25定点		
	対象人口	68,056名	83,368名	34,646名	43,797名	57,805名	65,997名	21,582名	9,445名	9,445名	384,696名		
	定点数当り人口	17,014名	16,674名	17,323名	21,899名	14,451名	13,199名	10,791名	9,445名	9,445名			
1	RSウイルス感染症	18	3	3		1	7			6	38	↑	<p>【第51週 安佐圏域での各種感染症の動向】</p> <p>1. RSウイルス感染症： 24→38件、昨年より流行強い</p> <p>4. 感染性胃腸炎：186→122件と減少</p> <p>20. マイコプラズマ肺炎： 28→19→7件と減少</p> <p>○インフルエンザ情報 安佐地区：56→72→127件と増加・・・ 定点あたり5.5 祇園は注意報レベル・・・ 定点あたり10.2 高陽も急増・・・定点あたり6.8</p> <p><安佐地区ブロック別推移></p> <p>定点あたりとは一医療機関に1週間に来院する平均患者数に相当 定点あたり10で注意報 定点あたり30で警報</p> <p><インフルエンザ分離検出の内訳(40～51週)> ・AH3型82%、B型山形系8%、B型ビクトリア系4%、B型系統不明6% ・因みに今流行しているAH3型は、今季のワクチン株との反応性が低い(これまでの検査報告より)</p> <p>・・・病原微生物検出情報より</p>
2	咽頭結膜熱					1					1	↓	
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	4	1		1	7				19	↓	
4	感染性胃腸炎	12	9	14		49	33	4	1		122	↓	
5	水痘	7	9			2	6				24	↓	
6	手足口病	1	1								2	↓	
7	伝染性紅斑		2				1				3	↑	
8	突発性発しん						1				1	↓	
9	百日せき							1			1	↑	
10	ヘルパンギーナ												
11	流行性耳下腺炎		1								1	→	
12-A	インフルエンザ(A型)	46	21	10	4	4	34	1	1	6	127	↑	
12-B	インフルエンザ(B型)												
13	急性出血性結膜炎												
14	流行性角結膜炎												
15	麻疹												
16	風疹												
17	MCLS(川崎病)									2	2	↑	
18	髄膜炎(細菌性)												
19	髄膜炎(無菌性)												
20	マイコプラズマ肺炎	1			2		3	1			7	↓	
21	クラミジア肺炎												
22	その他												
合計		91	50	28	6	58	92	7	2	14	348		

全医師届出義務の感染症(保健センター)

一言“**イトコール**” 安佐医師会 **873-1840**にも連絡を頂けると助かります!

【急性ウイルス性肝炎、ベロ毒素産生腸管感染症(O157、26、など)、麻疹、風疹、つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】

全会員に即情報
保健センターへの届出用紙有り



・・・病原微生物検出情報より